



愛知学院大学

文学部・心身科学部

同窓会報

第
36
号

www.agu.ac.jp/~agubundo



心身科学部 新学部長
千野 直仁 教授

来るべき時代を見据え、 新たな時代の 新たな学問領域を切り開く。

心身科学部は、ご承知のように2003年にそれまで文学部に属していました心理学科が心身科学部心理学科に改組され誕生し、その後健康科学科、健康栄養学科が加わり現在の3学科体制になった新しい学部で、大変ユニークな学部です。一方、我が国の大学を取り囲む状況は2018年問題等で困難な現実が待ち構えています。本学も、今後生き残りをかけて、来るべき時代のニーズをしっかりと掴むべく心身科学部の3学科が一致協力してユニークな学部に恥じないような教育研究体制を一層充実していく必要があります。そのためには、まず先生方が伝統的な自らの学問分野のみに閉じこもらず、心理学・健康科学・栄養学の隣接領域にも自らの関心を広め、3学科間の共同研究等を通して来るべき新たな時代の新たな学問領域を切り開いていただき、そこで得られるであろう成果を広範な学生のニーズに答えることができるよう教育に生かしていただきたいと願っています。同窓会の皆様におかれましては、これまでと同様に心身科学部に対してご理解とご支援をお願い申し上げます。



文学部 学部長
林 淳 教授

個性豊かな五学科が 互いに切磋琢磨、 社会との接点を広げていきたい。

同窓会のみならず、いかがお過ごしでしょうか。現在、学部長をつとめております林です。日頃から文学部にご配慮いただき、ありがとうございます。今年度から、国際文化学科が英語英米文化学科と名称が変更になりました。英語を通して異文化を学ぶことに教育の力点をおき、海外研修なども実施することになりました。日本文学学科では日本のことを学びたいポンド大学の学生を受け入れており、グローバル英語学科は、オーストラリアの海外研修の実績を着実に重ねております。歴史学科は、今年より名城公園キャンパスで「土曜セミナー 歴史の礎」という連続講演を企画し、宗教文化学科でも、朝日カルチャーセンターとの連携講座「日本仏教の祖師にまなぶ」をはじめます。個性豊かな五学科が共存、共棲している文学部は互いに切磋琢磨して、学生の教育に尽力し、社会との接点を広げていこうとしております。いつか同窓会のOB、OGの方々とは再会し、お話しできる機会があることを教員一同、願っております。



ダライ・ラマ法王特別講演会

平成27年4月7日(火)、チベット仏教の最高指導者ダライ・ラマ14世を日進キャンパス100周年記念講堂に迎え、特別講演会を開催しました。

第1部は、「仏教の智慧に学ぶ」と題した講演が行われ、ダライ・ラマは今も紛争や宗教対立が続いていることを憂慮し、「暴力と流血の20世紀を反省し、より良い世紀をつくる努力をすべき時に来ている。」「若い方々は未来を自分の努力でどのようにも変えていくことができる」と2,500名余りの学生に語りかけました。

第2部は本学特任教授でジャーナリストの池上彰さんと対談。池上教授が、学生が社会に出ていく際の心構えについて質問すると、ダライ・ラマは自身の経験を紹介し、「祖国を失い亡命したことは悲しいが、角度を変えて見れば、自由な人間として生きられ、さまざまな人と出会う機会を得た」と話され、広い視野を持つようアドバイスしました。

学生との質疑応答では、英語での質問に丁寧に答えられた。さらに、英語を学ぶ大切さも説かれた。

本学では学生に豊かな人生観や社会性を身につけてもらうため、各界で活躍する著名人を招き講演会を企画してきました。聴講した学生が、学生生活を送る中で人間的成長を遂げることを期待します。



学生に向かって語りかけるダライ・ラマ。本学特任教授の池上彰さんとの対談も。

チベット仏教
最高指導者が
学生に語る

今年も盛大に行われた定期総会・懇親会の様子をお伝えいたします。



ホテルのロビーにて、懇親会受付の様子。もう、懐かしい顔に会えかな？



ホテル自慢の豪華な料理は毎回、好評を得ています。今回もズラリと並んだ料理に皆さん舌鼓!!

第42回 愛知学院大学 文学部・心身科学部

2015年6月7日(日) 於 名古屋東急ホテル

同窓会・懇親会の報告



和やかな雰囲気の中、各テーブルで会話も弾みます。



「ビックリするくらい当たる!」と、その当選率がいつも話題になる抽選会。今年も盛り上がりました。



最後はグリークラブのメンバーが校歌を高らかに斉唱。懇親会をしめくつてくれました。皆さん、ありがとう。

ここ数年続く東急ホテルでの懇親会。ホテル宴会場独特の華やかな雰囲気、おいしいお料理とお飲み物。

久しぶりに会う友人との語らいはとても心弾む、年に一度の楽しいひと時でした。今回も先生方に大勢ご出席いただきました。

会員同士も卒業後のお話や近況報告など、各テーブル、楽しい会話に花が咲いていました。

今年は、ご案内のハガキをカラーにしたため以前より目に留めていただけたのか、または卒業後3年未満の会員は

無料ということが周知されたためか378名という大勢の方に

お越しいただきました。歓談が続く中、会も後半に差し掛かったころ

抽選会が行われ、多くの方に賞品が手渡されました。

来年も東急ホテルでの開催となっております。会員の皆さん、

お誘い合わせのうえ、ぜひご出席いただきますよう

お願いします。

あの娘も今や立派なお母さんになりました。



久しぶりの再会♡

参加者のコメント

第42回同窓会・懇親会に20数年ぶりに国際文化学科の仲間男女8人で参加させて頂きました。

2,000円の会費では申し訳ない程の御馳走&飲み物が用意されており本当に驚きました。ビール&ワインお寿司&ステーキ&あわび etc

学生の時からですが女子(今はおばさん)のために男子(おじさん)がせっせと料理を運んでくれて最後のデザートまで美味しく頂きました。

そして私たち8人中3人に抽選でプレゼントが当たりました。2,000円の図書券、1万円相当のアイロン、そして10万円の掃除機!!!

同窓会事務室さん、なんて太っ腹なんですか。また来年も参加せねば!!!皆で誓い合いました。おまけに帰りには参加者全員にカステラのお土産までもっ!

おかげでカステラを持っている同窓会帰りの人々に「10万の掃除機当たった人」と仲間の一人がしきりに宣伝してくれました。

とても楽しい一日になりました。お礼が遅くなりましたが本当にありがとうございました。

T.K & M.K & K.Nさんより

第42回 愛知学院大学 文学部・心身科学部 定期総会の報告

第42回 定期総会は下記のプログラムで催され、各議案を提議し、すべて承認されました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

1. 開会の辞

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 2. 会長挨拶 | 3. 議長選出 |
| 4. 平成26年度事業報告 | 5. 平成26年度会計決算報告 |
| 6. 平成26年度会計監査報告 | 7. 平成27年度事業計画(案)承認の件 |
| 8. 平成27年度会計予算(案)承認の件 | 9. その他 |

10. 閉会の辞

平成27年度 事業計画

- | | |
|--|--|
| (1) 理事会の開催
・第1回理事会:平成27年5月16日(土) 17:00~20:00
・第2回理事会:日時未定 | (5) 新会員向けに同窓会ハンドブックの発行
・平成28年3月文学部・心身科学部新会員への配布 |
| (2) 常任理事会・各部会議の開催
・第1回常任理事会:平成27年4月24日(金) 19:00~21:00
・第2回常任理事会:平成27年5月16日(土) 15:00~16:30
・第1回企画部会議:平成27年5月22日(金) 19:00~21:00 | (6) 準会員(学生)への助成および支援
・奨学生、支援クラブ、卒業謝恩会等への助成
・準会員と教員との親睦会への助成 |
| (3) 第42回文学部・心身科学部同窓会定期総会・懇親会
・総 会:平成27年6月7日(日) 11:00~
・懇 親 会:平成27年6月7日(日) 12:00~ | (7) 同級会等開催への助成
・通信費の負担および事務代行 |
| (4) 同窓会会報第36号の発行 | (8) 愛知学院大学同窓会連絡協議会への協力
(9) 地方同窓会への助成
(10) 愛知学院大学文学部および心身科学部への協力
(11) その他、本会の目的を達成するために必要な事業 |

<平成26年度 会計決算報告>

自:平成26年4月 1日
至:平成27年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	245,547,728	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	29,970,000	渉外費	0
受取利息	1,530,429	総会費	6,320,119
雑収入	510,000	会議費	423,706
		助成金	2,734,471
		奨学金	2,320,000
		印刷費	1,188,799
		通信費	1,181,245
		備品費	0
		人件費	3,167,664
		消耗品費	289,477
		旅費	499,420
		慶弔費	179,440
		雑費	92,042
		管理費	20,000
		育成費	1,010,000
		修繕費	87,330
		予備費	430,756
		事務員退職慰労金	1,000,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	22,244,469
		次年度繰越金	255,313,688
合計	277,558,157	合計	277,558,157

<平成27年度 会計予算>

自:平成27年4月 1日
至:平成28年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	255,313,688	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	30,000,000	渉外費	50,000
受取利息	1,500,000	総会費	7,070,000
雑収入	800,000	会議費	1,350,000
		助成金	3,810,000
		奨学金	3,040,000
		印刷費	1,690,000
		通信費	1,600,000
		備品費	200,000
		人件費	5,200,000
		消耗品費	300,000
		旅費	1,390,000
		慶弔費	400,000
		雑費	200,000
		管理費	300,000
		育成費	1,200,000
		修繕費	200,000
		予備費	500,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	29,800,000
		次年度繰越金	257,813,688
合計	287,613,688	合計	287,613,688

<財産目録>

平成27年3月31日 現在 (単位:円)

科目	摘要	金額
普通預金	三菱東京UFJ銀行今池支店 No. 1515154	680,376
〃	三菱東京UFJ銀行今池支店 No. 1512946	12,067,491
〃	三井住友信託銀行 名古屋支店 No. 1220067	158,969
定期預金	三菱東京UFJ銀行今池支店 No. 1305932	30,000,000
貸付信託	三井住友信託銀行 名古屋支店 No. 39764921	10,000,000
国債		202,389,437
小計		255,296,273
事務室小口現金		17,415
合計		255,313,688

別途積立金

- 口座番号 三菱東京UFJ銀行 今池支店 定期預金 No. 3987155
- 口座名義 愛知学院大学文学部・心身科学部 同窓会周年事業積立
- 積立金額 11,263,860円

備品明細

備品名	数量	備品名	数量
事務室机	1	コンピューター机	1
応接セット	1	コンピューター&ディスプレイ	3
カウンター	2	カラー複合機	1
書架	2		

次回同窓会・懇親会のお知らせ

第43回 愛知学院大学 文学部・心身科学部同窓会 懇親会は……

平成28年6月12日(日) に名古屋東急ホテルにて開催予定

10:30~ 総会開始

12:00~ 懇親会

毎年恒例の抽選会もあります!!何が当たるかはお楽しみ♥是非ご参加ください。

4月下旬頃にご案内のハガキをお送りします。皆さん、お誘い合わせの上ご参加下さい。詳しい内容は、決まり次第、ホームページに掲載いたします。そちらの方もぜひ、ご覧ください。

*総会・懇親会で係が撮影した写真を会報に掲載する場合がありますので、ご了承ください。

奨学生氏名

心身科学部 心理学科 …… 3年 榎井 愛花
 心身科学部 健康栄養学科 …… 4年 脇田 瑠里奈
 心身科学部 健康科学科 …… 4年 大久保 知栄
 大学院 文学研究科 歴史学専攻 前期… 2年 森 まどか
 大学院 文学研究科 英語圏文化専攻 後期… 3年 アディティ バルア

文学部 歴史学科 …… 4年 玉木 桃子
 文学部 日本文化学科 …… 2年 森川 愛美奈
 大学院 文学研究科 宗教学仏教学専攻 後期… 2年 ダオトリン カン ニャン

お礼のこたば／奨学生代表

心身科学部 健康栄養学科 4年 脇田瑠里奈

この度は、愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会奨学生に選出していただき誠にありがとうございました。私自身、卒業が近いため大学生活を振り返る機会が多くあります。その中で奨学金を受け、自分の学びに打ち込める

機会が与えられたことに感謝しています。同窓会・懇親会においても優しい言葉をかけていただき、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。学生として最後までよく学び、それを活かして社会へたくさん還元できるよう励んでいく所存であります。ありがとうございました。

支援クラブ ラクロス部



この度は支援金ありがとうございました。私たちは目標の東海制覇に向かってチーム一丸になって取り組んでいます。

共に励まし合い、時には互いに指摘し、休みの日も練習し、切磋琢磨合っています。この度頂いた支援金でリーグ戦に出ることができました。リーグ戦では私たちの姿を多くの方に観ていただき、日頃の感謝を体現することができました。また、先日は応援して下さる地域の方の行事に参加して手伝いをさせていただきました。私たちはこの恵まれた環境でラクロスができることに感謝し、大切に残りの一戦一戦に向かっていきます。

支援クラブ 洋弓部

洋弓部が頂いた支援金は合宿の為に使用されました。合宿所を良質なものとへと変える事で心身の疲れをより癒すことが出来ました。例年の個人負担の合宿費はそのままバス代、射場の設営の為の的紙、紐、釘代等を支援金で賄えました。残りは、部費では購入する事が難しい高価な備品を揃え今後の練習や試合を充実したものにして結果を残せる様に努めます。洋弓部にこのような機会を設けて頂きありがとうございました。



interview

学生インタビュー

目標は東京オリンピック シンクロナイズドスイミング日本代表を目指す

吉田 萌 (よしだ めぐむ)さん

文学部 国際文化学科 (現英語英米文化学科) 2年

吉田萌さんの「水」との出会いは、生後6ヶ月のベビースイミング。その後、4歳でシンクロナイズドスイミングを始め、物心がついたときにはプール通いが生活の一部になっていたという。中学3年で海外遠征に行くほどの実力をつけ、高校時代にはジュニア日本代表として世界選手権に出場、チームは2位に輝いた。

2015年、二十歳を迎えた吉田さんは競技生活においても大きな一歩を踏み出した。6月のスペインオープンに日本代表Bチームとして参加し、銀メダルを獲得。秋には2016年リオオリンピックの代表候補に選ばれて強化合宿に参加し、選考会に臨んだ。残念ながら9名の代表枠に入ることはできなかったが、吉田さんの目はすでに次の「東京」へと向けられている。まずは2017年のAチーム入りが最初のステップだ。子供の頃から夢見ていたオリンピックはもはや夢ではなく、確かな目標として手が届くところまで近づいている。

一見、華やかに見えるシンクロの世界だが、その裏には厳しいトレーニングの日々がある。週4～5回、平日は大学の講義後の3時間、土日はほぼ1日、シンクロに没頭する。他にも陸上トレーニングや筋力トレーニングなど、日本代表を目指すための努力は並大抵ではないはずだ。15秒間息継ぎなしの激しい足技の後は気が遠くなりそうになるというほど壮絶な競技でもある。「確かに練習は厳しいですし、くじけそうになることもありますが、大会で良い成績を残せたり、納得いく演技ができたときには、シンクロをやってきて良かったという達成感があります」と笑顔を見せる。

「様々な国の文化に触れてみたい」との思いから国際文化学科を選んだ吉田さんだが、学業とシンクロを両立できているのは、学部の先生方のバックアップや家族の協力、友達の応援など、多くの人たちの支えがあったからであり、その感謝の思いが原動力だと話す。

2020年、東京オリンピックの舞台に立つ吉田さんの姿を楽しみにしたい。



新任教員 (平成27年4月)



文学部宗教文化学科 **石田 尚敬** 講師
 ①オーストリア・ウィーン大学文献文化学科(南アジア・チベット・仏教学研究)博士課程修了、Dr.phil(博士) ②東京大学特任研究員 ③インド哲学・仏教学、生命倫理 ④旅行、音楽鑑賞



心身科学部健康科学科 **西田 保** 教授
 ①東京教育大学大学院体育学研究科修士課程修了、博士(体育学) ②名古屋大学総合保健体育科学センター教授 ③スポーツ心理学 ④ゴルフ

PROFILE ①最終学歴 ②就任直前の職歴 ③専門分野 ④趣味



心身科学部心理学科 **中島 健一** 教授
 ①九州大学大学院教育学研究科博士後期課程臨床心理学専攻単位取得退学、博士(社会福祉学) ②日本社会事業大学・大学院教授 ③臨床心理学、社会福祉学(高齢者福祉、障害児者福祉) ④ソフトボール



心身科学部健康栄養学科 **丸山 和佳子** 教授
 ①名古屋大学大学院医学研究科博士課程修了、博士(医学) ②独立行政法人国立長寿医療研究センター加齢健康脳科学研究部部長 ③神経科学、生化学/神経内科学、老年学 ④読書(東洋古典など)、美術鑑賞(寺院、教会など)、音楽鑑賞(お能、オペラ、バレエ)

退職教員 (平成27年3月)

心身科学部 心理学科 **杉下 守男** 先生

心身科学部 健康栄養学科 **村松 壽子** 先生

同級会だより

宗教文化学科同期会

平成27年3月1日(日)、午後6時半より「座座はなれ」(中村区名駅)で宗教学科1994年卒業生の同期会を開催しました。卒業生27名、教員4名の申込があったが、当日は1名の欠席がありました。
 近況報告、籤によるプレゼント、全員で写真撮影などを行った。教員からは、いまの本学の様子の話があった。大学時代には話したことがなかった人同士でも、みな気さくに話し合い、楽しい会が実行できた。北海道、

山形県、愛媛県からも集まり、旧交を暖めるとともに、大学時代の親疎とはべつに、いろいろな人と話し合いができ、参加者はみな楽しく過ごすことができた。3年後に、再会を約束して解散した。 宗教文化学科 林 淳



歴史学科平成5年卒同級会

平成27年5月3日(日)午後2時より名古屋栄東急REIホテルで同窓会が開催でき、22年ぶりに同窓生と会うことができました。
 卒業時は20歳そこそこの若者でしたが、今では皆、紳士淑女?となり年月の経過を感じた次第でございました。とは言っても皆、当時の面影は残しており、短いひとときではありましたが学生時代を思い出し、とても有意義な時間が過ごせました。
 今でこそ携帯電話やSNSがあり、連絡が取りやすい環境となっておりますが、22年前はまだ携帯電話などありませんでしたので、連絡を取ることがな

かなか難しく、人集めに大変でした。
 各ゼミの幹事さんらに助けられて何とか32名集まりましたが、これを機会に今後はさらに連絡を密にして次回に繋げよう、という話もできていました。
 同窓会事務局の方には大変お世話になりました。今後ともよろしく願いいたします。 幹事代表



健康科学科卒業生教員研修会

平成27年8月14日、補元キャンパスにて、同窓会を行いました。卒業生54名、教員8名、来賓1名の64名が参加いたしました。
 主に東海地域に在住する1期生から8期生までが集まり、交流を深める良い機会となりました。ありがとうございました。
 健康科学科 長崎 大

心理学科1977年卒業クラス会

卒業して初めてのクラス会を開きました。還暦を迎えた友達に会えて、とても嬉しく、楽しい時間を過ごせました。これをきっかけにして、また、次回のクラス会を開く事を約束して、無事に終えました。
 またよろしく願い致します。 平松 愛子



文学部昭和47年度生同年会

平成27年10月18日、名古屋国際ホテル桐の間にて、文学部昭和47年度生同年会を開催いたしました。
 参加者19名。遠くは福岡、埼玉、東京より参加。懐かしい昔話に花が咲き、欠席者とも電話で話しをしたり、大いに盛り上がり、あっという間の3時間でした。今回、参加できず残念がっていた人も大勢おり、次回の開催を約束して閉会いたしました。卒業後40年の節目に開催することができ、

今後に繋がる非常に意味のある会となりました。同窓会からの補助により、会費も当初の予定より引き下げることができました。
 ご援助有難うございました。
 幹事 宮島 伊世子



～同窓会事務局より～

あなたも同級会を開きませんか?

同級会を開く為の要項

同窓会はまだか!? な～んて待ってられない!! 同窓会は自分で開いちゃおう、っていう方はこちらをご覧ください。
 同窓会事務局では、会員による同級会等開催のお手伝いを行っています。
 同級会等(同学科卒、同卒年、同ゼミ卒など)の開催をご希望の方は、同窓会事務局までお気軽にお電話、FAX、またはメールにてご連絡いただきますようお願いいたします。 詳細が決まりましたら開催案内及び出欠連絡用の往復はがきの印刷及び発送をいたします。
助成金の用意もありますので、是非ご検討願います。

地方同窓会の紹介 (平成26年11月～平成27年10月まで)

愛知学院大学広島同窓会 第21回定期懇親会 参加報告

平成26年11月22日(土)午後6時から「ホテルグランヴィア広島」にて、愛知学院大学広島同窓会、第21回定期懇親会が開催されました。

来賓として本学から図書館情報センター館長の白石浩之先生、法学部教授の黒神總先生、その他に各学部同窓会、地方同窓会の方々が出席されました。また、特別ゲストとして、商学部卒業の広島東洋カープ木村省吾選手が出席されました。

広島同窓会事務局の川端様からの事務局報告、山崎代表幹事の開催挨拶に続き、白石先生から大学の現状報告として名城公園キャンパス開設後の日進学舎の活性化という課題や、就職率は昨年度を上回るのではないかと嬉しい報告などをされました。法学部同窓会長の伊藤桂子様と黒神先生による乾杯のご発声の後、歓談となりました。家族同伴での出席も多く、木村選手との記念撮影などもあ

り、会場は楽しいアットホームな雰囲気でした。お楽しみ抽選会では「広島地御前かきの缶詰」などが賞品で当たり会場を沸かせました。

来賓を含め50名の出席数であり、うち本会からは心理学科3名が参加しました。校歌斉唱、万歳三唱のあと、広島同窓会常任理事の山田様による閉会のことばにて終了となり、その後、集合写真撮影となりました。



愛知学院大学関西同窓会 平成27年度懇親会 参加報告

平成27年9月6日(日)12時から、大阪キャッスルホテルにて、愛知学院大学関西同窓会、平成27年度懇親会が開催されました。

小雨に煙る大川と大阪の街並みを窓越しに見られる景色の良い会場でした。下市監査役の開会宣言の後、代表幹事の山田見生様の主催者挨拶は、10年前、20年前、30年前、と10年おきの主要な出来事を100年前まで述べられました。

その後初参加の方々のご紹介があり、皆さん物おせずご挨拶をされていました。続いて来賓として本学から学長補佐で教務部長の續先生のご挨拶、同窓会を代表して文学部・心身科学部同窓会会長の山田の挨拶、その後司会者による来賓

紹介を挟んで26年度会計報告の後歯学部同窓会副会長の西本先生の乾杯のご発声と続き懇親となりました。

来賓を含め出席数は37名と、なごやかな和気あいあいの開催となりました。今年度も一昨年、昨年に引き続き本会から関西同窓会地区在住の会員の皆様にハガキにて案内を出しましたが、文学部・心身科学の出席者は5名の参加に留まりました。

特別なアトラクションはありませんでしたが、ビンゴゲームでは当選本数が多く、アットホームな感じで好感が持てました。

その後、愛知学院大学校歌を全員で合唱し、最後に全員での記念撮影をして閉会し散開しました。

愛知学院大学山陰同窓会 平成27年度定期懇親会 参加報告

平成27年10月10日(土)午後6時から、米子全日空ホテルにて愛知学院大学山陰同窓会、平成27年度定期懇親会が開催されました。例年、鳥根県と鳥取県と交互に開催されているようですが、今年は鳥取県での開催となりました。

来賓として本学から学長補佐の高木敬一先生、青山稔後援会長、その他に歯学部同窓会、法学部同窓会、商経会、広島同窓会、四国同窓会、関東同窓会、関西同窓会、本会からは、吉田真佐子副会長と土工久美子理事が出席しました。来賓を含め37名の出席数、うち山陰在住の本会出席者は2名でした。

開会に先立ち全員での記念撮影の後、山陰同窓会荒木代表幹事の開催挨拶に続き、高木先生からの祝辞を頂きました。日本代表として活躍している現役学生の山内選手(バレーボール)、吉田選手(シンクロナイズスイミング)の紹介をされ、どういう人材がいるかが大学にとって命であり、卒業生は重要な力で

あるというお話をされました。伊藤照夫法学部同窓会副会長からの祝辞の後、来賓紹介、乾杯、歓談となりました。

会場のあちこちで歓談の輪ができ、楽しい雰囲気となったところで、抽選会が始まり多くの参加者に賞品が手渡され、会場がおおいにわきました。会場全員による校歌斉唱、杉原山陰同窓会顧問による閉会挨拶となりました。

参加者のお話をお聞きし、皆様の母校愛を感じるひとときでした。



愛知学院大学関東同窓会 平成27年度懇親会 参加報告

平成27年10月24日(土)午後3時より、平成27年度関東同窓会懇親会が銀座5丁目の「三笠會館」にて開かれました。第51回開催とのことでした。

開会の辞に続き、前代表幹事の原原様と新代表幹事の日比野様より挨拶がありました。原原様から昨年の関東同窓会50周年を節目として新代表に引き継ぐことにされたとお話があり、出席の方々からも意見交換が行われ、日比野新代表幹事へ会場の皆様から満場の拍手が贈られました。

来賓挨拶として最初に、愛知学院大学理事の引田弘道先生より3キャンパスと

なった大学の現状についてお話を頂きました。ビジネス系3学部約2500名が名城キャンパスに移動したため、日進キャンパスの活性化について検討しているとの事でした。続いて余語商経会会長の挨拶の後、昭和36年卒のお二人による乾杯のご発声となりました。

来賓含め30名ほどの出席者でしたが、学部や世代を超えた懇親ができました。楽しいビンゴゲーム、引き続きの歓談、全員の記念撮影、最後に校歌斉唱となり、会は終了しました。その日は日中、暑いくらいの良い天気にも恵まれ、銀座の歩行者天国も行われていました。三笠會館の食事も美味しかったです。本会からも関東在住の会員に関東同窓会懇親会案内を郵送しておりますが、より多くの方にお集り頂きたいと思いました。

ここから同窓生のみならず繋がろう!

同窓会ホームページのお知らせ

同窓会活動の最新情報はここでチェックできます。同級会開催の申請方法についてのご案内も載せていますので併せてご覧ください。同窓生のみなさんを結ぶ架橋となるべく、情報更新は随時行っていきます。応援よろしくお祈りいたします!



今回、会報のデザインを一新しました。皆さん読んでくださいな!

編集・発行

愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12番地 TEL・FAX(0561)72-3713(直通)
(URL) <http://www.agu.ac.jp/~agubundo> (E-mail) agubundo@dpc.agu.ac.jp